

OAMP が利用できない場合の CVP レポート サーバー DB パージ スケジュール

目次

[概要](#)

[要件](#)

[OAMP が利用できる場合の好まれる方法](#)

[OAMP なしで DB パージを変更して下さい](#)

概要

この資料はオペレーション コンソール (OAMP) が利用できないとき統一された Cisco 音声門脈 (CVP) データベース (db) パージ スケジュールを修正するためにプロシージャを記述したものです。

Tian レイ Xia および Pavan Davé によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

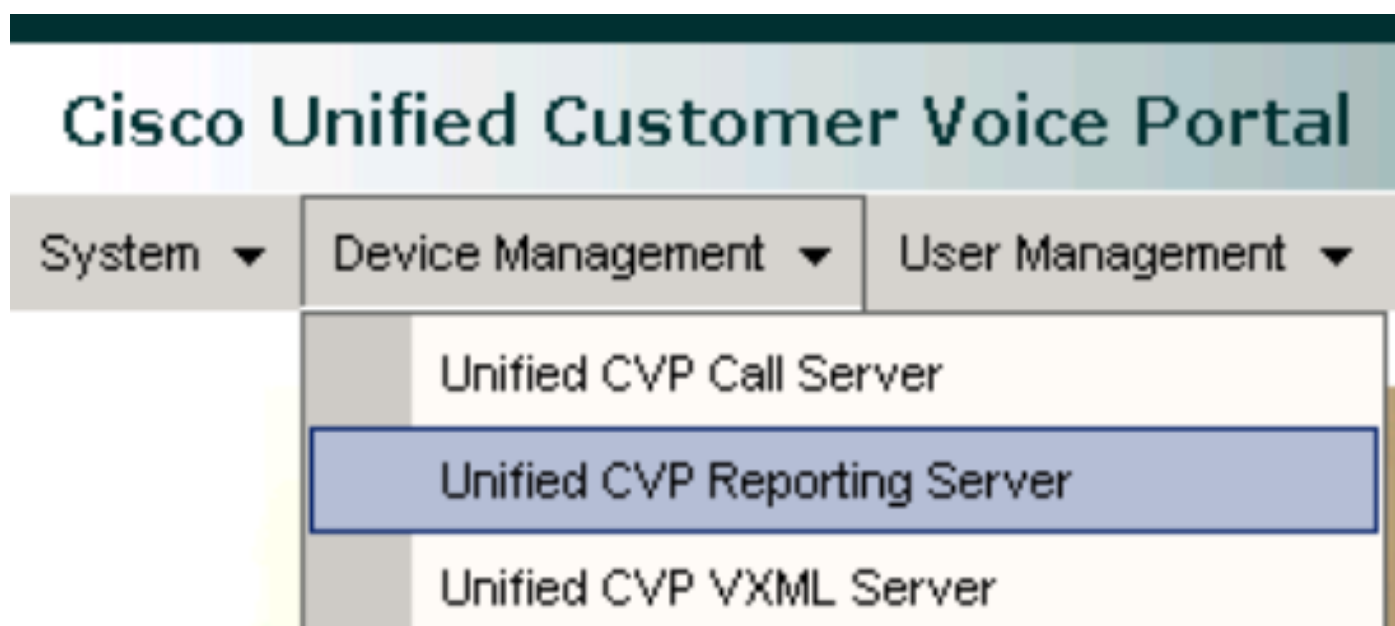
要件

Cisco は持っていますこれらのトピックのナレッジを推奨します

- Cisco Unified CVP

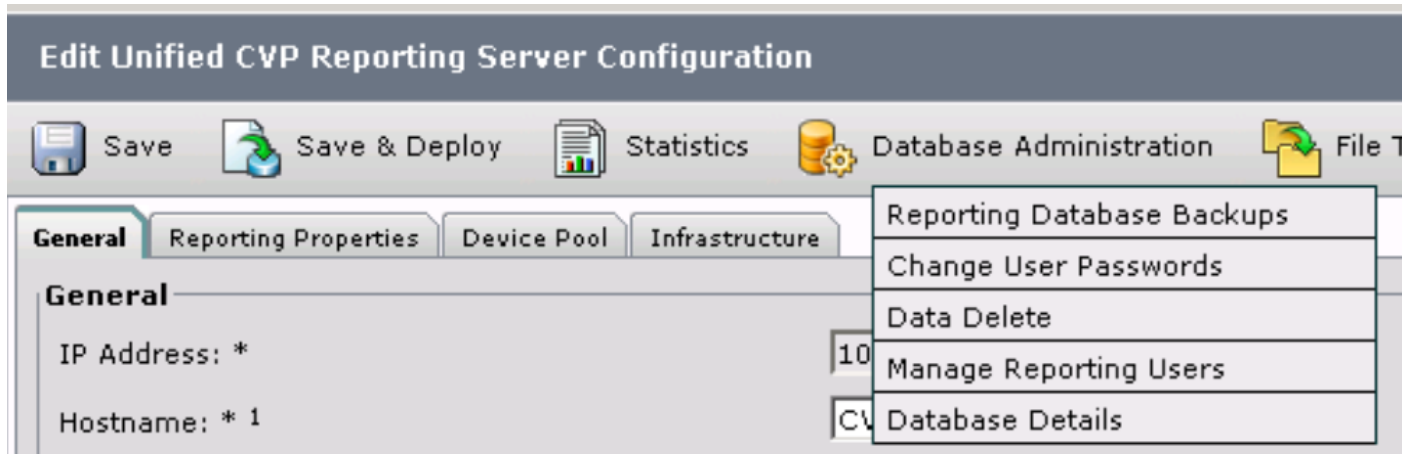
OAMP が利用できる場合の好まれる方法

ステップ 1.管理 > CVP レポート サーバーを『Device』 を選択 して下さい。



ステップ 2.レポート サーバーを選択して下さい。

ステップ 3 [Edit Reporting Server Configuration] ウィンドウで、ツールバーの [Database Administration] メニューを選択し、 [Data Delete] を選択します。



ステップ 4 報告サーバ- Delete ページ データはデータの各カテゴリのデータ保持時間を変更します。

ステップ 5.ページを毎日実行するために時間および分を選択して下さい。 これはプライマリ (毎夜の) パージの時間を定義し、以降 12 時間の実行するために正午ページを設定します。

ステップ 6. 『SAVE』 を選択 して下さい及び展開して下さい。

Unified CVP Reporting Server - Database Delete Settings



Save & Deploy



Database Administration



Help

Server Information

IP Address:

Hostname:

Data Delete

Configure the data retention time for categories of data.

Data Category	Retention Period (days)
Call*	<input type="text" value="30"/>
Call Event*	<input type="text" value="30"/>
Callback*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML Session*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML Element*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML ECC Variable*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML Voice Interact Detail*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML Session Variable*	<input type="text" value="30"/>
VoiceXML Element Detail*	<input type="text" value="30"/>
Trunk Utilization Usage*	<input type="text" value="30"/>

Set the time for running data delete:

Hour:

Minute:

* Required.

OAMP なしで DB パージを変更して下さい

CVP レポート サーバーは db パージ プロセスを開始するために Java 後部コードを実行する Windows バッチファイル `cvppurge.bat` を作成します。このファイルは `C:\Cisco\CVP\bin` にあります。

このバッチファイルは各ユーザー CVP レポート サーバーの Windows スケジューラーを通過して動作することになっています。レポート サーバーは 2 Windows スケジューラー タスク、`CVPDBMidDayPurge` および `CVPDBNightlyPurge` を与えられます。各タスクはそれぞれ標準 db スケジューリング ステップのステップ 5 で述べられる正午パージおよび毎夜のパージ アクティビティに対応します。

`MidDayPurge` および `NightlyPurge` はしかし異なるパージ アクティビティのためにバッチファイ

ルと同じ cvppurge.bat ファイルを、異なるパラメーター供給使用します。

db パージ時間は各々の individual CVP レポート サーバーの Windows スケジューラー タスクによって変更することができます。

